

【校訓】

何のためかを問う

【学校教育目標】

未来をめざし

深く 広く ひたむ 直向きに

青涛

小樽市立松ヶ枝中学校

小樽市最上1丁目31-1

ホームページは

こちらから



歌声ひとつ、未来へつなぐ

校長 柳原 功美

創立70周年を迎えた松ヶ枝中学校。地域から預かった大切な学校を次の10年先を見据えながら、「歌声ひとつ」で新しく変わる一年にしたい。そんな思いを子どもたちと共有しながら、この4月、新たな一歩を踏み出しました。

そのきっかけとなったのは、今春卒業した生徒会長が、卒業式の答辞で述べた言葉です。「心残りがあります。それは、校歌の歌声が小さいことです。大きな声で堂々と校歌を歌う学校にしてほしい。」この思いを受け継ぎ、生徒会が中心となって「校歌 DAY」を立ち上げました。朝一番に全校生徒が体育館に集まり、校歌を歌います。1学期には3回行われました。体育館に集う姿、歌詞を見つめながら歌う姿、少しずつ大きくなっていく歌声。その一つ一つが、とても美しく感じられます。この小さな一歩が、学校全体の大きな輪へと広がっていくことを願っています。

今年度も、本校同窓生の皆様が、それぞれの節目に集い、同窓会を開かれています。代表の方が校歌の音源を学校に借りに来られ、後日、集合写真やしおりとともに、CDを大切に返しにされました。その姿から、何十年という時を越えても、母校への思いや、仲間と過ごした青春の日々が心に生き続けていることが伝わってきます。校歌には、松ヶ枝中学校の歴史と未来、そしてここで学んだ一人一人の思い出が刻まれています。今、私たちが歌っている校歌も、いつの日か、それぞれの人生において「生き抜く力」となることでしょう。

さて、学校祭まであと一ヶ月余り。これからは、学級や学年の枠を越え、仲間と力を合わせ、一つのものを創り上げていきます。考え方が違ったり、思うようにいかなかったりすることもあるでしょう。そんなときこそ、相手の考えに耳を傾け、工夫し、「何のための活動か」を問い続けてほしいと思います。そうすれば、「これでいいのか、自分!」「もっとよい方法はないだろうか!」と、より深く、より広く、価値ある道が必ず拓かれていきます。

「学校祭までが学校祭」を合い言葉に、準備の一日一日を大事にし、よく考え、よりよく行動し、仲間とともに成長する学びを貫いてほしいと思います。その直向きな積み重ねが、学校祭当日の発表や歌声となって、見てきてくださった全ての方に「感動」を与えるはずです。

「歌声ひとつ」から始まった尊い一歩が、人と心をつなぎ、未来へつながる新しい松中の力となることを願っています。松中生一人一人の無限の力を信じて……

学校図書館からこんにちは

学校図書館司書 上田 江里子

「方舟」

夕木春央著

怖~いけど、秋の夜長に一気に読みしたい本格ミステリー小説です。不運にも地中の謎の建物に閉じ込められてしまった9人。そして閉鎖された空間でおこる恐ろしい事件。犯人の目的は一体何なのか?そしてこの建物から無事に脱出できるのは誰なのか?とにかく最後まで読んでみてください!最後のどんでん返しまで読めば、忘れられない作品になること間違いなしです!



校歌 DAY の取り組みから

今年初めて校歌 DAY を実施し、全校生徒で歌う機会をつくりました。回を重ねるごとに歌声もそろっていき、自信をもって歌えるようになった人が多くなってきたように感じます。

学校祭の音楽発表会では、この取組を活かしていき、これから始まる練習を真剣に取り組んでください。また学年劇や学級旗、MAPなどの活動でも、一人一人が協力しながら、創立70周年となる今年の学校祭を全力で盛り上げていきましょう。

生徒会副会長 3年 美濃千璃

●潮ねりこみ ～各町会からのご協賛ありがとうございました

7月25日(土)、第60回おたる潮まつり「潮ねりこみ」に「松ヶ枝中・山の手小踊り隊」(札幌学院大学含む)として、総勢190名以上の梯団で、参加しました。多くのご支援ありがとうございました!



【ご協賛いただいた町会名(順不同)】

松ヶ枝上部町会、松ヶ枝町会、春日台町会、桜ヶ丘町会、最上町会
上部入船町会、入船六三町会、緑中央町会、緑本町会、緑上部町会

●イングリッシュ・キャンプ

8月7日(水)、観光都市小樽のグローバル化を担う人材の育成を目的に、行われた OTARU ENGLISH CAMP に、本校から1年生古谷さんと大築さんが参加しました。英語を使った外国人観光客への観光案内等の体験など、貴重な経験ができました。

●松中生の活躍! ～令和8年度 中体連大会

○バレーボール 市民大会 中学校の部
中学校男子の部 優勝 中学校女子の部 準優勝

○陸上 第8回小樽後志中学校新人陸上競技大会

羽沢(女子円盤投第1位、女子砲丸投げ第1位)
鎌田(女子四種競技第1位、女子走高跳第2位)
河地(中学2年女子100m第2位、女子走高跳第3位)
荒又(中学2年女子100m第3位、女子200m第3位)
林(女子100mH第1位) 清水(女子100mH第3位)
岩根(男子400m第1位) 鈴木(男子四種競技第1位)
北條(男子棒高跳第2位、中学男子200m第3位)



●心の健康サポートについて

○夏休み明けは、心身に不調を訴え、学校に行くことが辛くなるなど、生活リズムが戻らず、不安定になりやすい時期です。

○本校では、子どもたちの不調を見逃さないための共通理解を図り、子どもたちが相談しやすい環境づくりに努めています。

○家庭におかれましても、お子さんの気持ちに共感して寄り添う中で、異変のサインを感じたら、遠慮なくお気軽にご相談ください。

●9月の学習内容

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	英語
1年	星の花が降るころに 項目を立てて書こう 読み手の立場に立つ	歴史 4節貴族社会の発展 地理 世界の諸地域(アジア州)	第3章1節 方程式とその解き方 ～ 2節1次方程式の利用	第3章 動物の分類	合唱(合唱祭に向けて)	木彫	球技(ベースボール型)	(技術) 材料と加工の技術、製図 (家庭) 日常食の調理	Power up 2 Program5 The Junior Safety Patrol
2年	字のない葉書 表現を工夫して書こう 敬語	歴史 王は君臨されど統治せず ～ 御政事売り切れ申し候	第3章3節 2元1次方程式と1次関数 ～ 4節1次関数の利用	5章 化学変化とその利用 ～ 天気とその変化 第1章 気象の観測	合唱(合唱祭に向けて)	工芸	球技(ベースボール型)	(技術) 生物育成の技術 エネルギー変換の技術 (家庭) 日常食の調理	Program4 Leave Only Footprints
3年	故郷 聞き上手になろう 論理の展開を整える	3節 これからの人権保障	第4章 関数 $y=ax^2$	第1章 物体の運動	合唱(合唱祭に向けて)	自画像	球技(ベースボール型)	(技術) 計測・制御プログラムの作成 (家庭) <実習> 幼児のおやつ	Program4 Sign Languages, Not Just Gestures!

9月の行事予定

★: 放課後自習室の実施日
SC: スクールカウンセラーの来校日

日	曜	行事予定	授業
1	火		6
2	水	会議日 部活なし まちおこし研究会出前授業①	5
3	木	まちおこし研究会出前授業② ★	6
4	金	会議日 部活なし	5
5	土		
6	日		
7	月		★ 6
8	火		★ 6
9	水		★ 6
10	木	3年復習テストA	6
11	金		6
12	土		
13	日		
14	月	学校祭特別日課開始～10/1まで SC	6
15	火		6
16	水		6
17	木	AIR DO による航空教室	6
18	金		6
19	土		
20	日		
21	月	敬老の日	
22	火	国民の休日	
23	水	秋分の日	
24	木		6
25	金		6
26	土		
27	日		
28	月		6
29	火		6
30	水		6

子ども相談 支援センター	ほっかいどう こどもライン相談
0120-3882-56 毎日24時間対応	